

助成対象事業成果報告書(概要版)

制度名	情報バリアフリー通信・放送役務提供・開発推進助成金
助成対象事業名	株式会社コネクトドット
助成対象事業者名	「公的空間に配置された IC タグによる情報伝達網の提供」
助成金の額	2,500千円

【助成対象事業の全般について】

①	助成対象事業の概要	IC タグを公共空間に遍く配置し、情報提供者(例えばショッピング)から受信者(視覚障害者)への音声による情報伝達網を構成することにより、視覚障害者が得られる情報量を増やし、外出意欲や社会参加意欲を向上させる。
②	助成対象事業の目標	視覚障害者がアクセスできなかった、視覚に訴える情報伝達網に載った情報を IC タグに登録し、公的空間に配備し、視覚障害者のスマホで IC タグの情報を読み取り、音声で読み上げるアプリケーションを提供することで、視覚障害者に対する情報伝達網を構築する。

【令和元年度実施部分について】

③	助成対象事業の実施内容	<p>以下のタグを制作し、視覚障害者へ情報発信する。</p> <p>(1) 文書のタグデータ化: 報告書、カタログ、パンフレット</p> <p>(2) 視覚障害者との連絡網: ガイドヘルパーと視覚障害者の連絡</p> <p>(3) 新規タグ開発: 家電操作説明タグ、目薬識別タグ、立体案内図用音声タグ</p> <p>また、養護盲老人ホームに入所者が興味を持ちそうな情報を登録したタグを配置し、タグから情報が得られ外出意欲に繋がる事を実証する実験を行った。</p>
④	助成対象事業の成果	<p>(1) のタグは、イベントの主催者の協力を得ながら作成したが、来場された視覚障害者の評判はよかった。しかし、iPhone ユーザはまだまだ少なく、スマホユーザの来場者が少ないイベントでは、その利便性を十分アピールできなかったかもしれない。</p> <p>また、情報提供者側のデータ登録作業工数についての懸念を払拭できなかった。</p> <p>次年度は、コンテンツ編集ツールを開発し、コンテンツ制作者を増やし、IC タグによる情報伝達網としてのものタグの普</p>

		<p>及に努める。</p> <p>(2) は、ガイドヘルパーを派遣する事業者と協力して、ガイドヘルパーと視覚障害者の連絡網としてものタグを使ってもらうことを想定したが、個人のガイドヘルパーに使ってもらうに留まった。なお、ガイドヘルパーとの連絡ではないが、養護盲老人ホームに入所者から友人と連絡をとるための時刻表の要請があった。これも「連絡網」としての活用例である。いずれの場合も、登録された情報を双方で確認できるため、電話連絡よりは確かで、非常に役だっているとの感想を頂いた。</p> <p>(3) は、目薬識別タグの開発を重点的に行った。視覚障害者に限らず、薬を処方された時、薬の効能や用法、副作用、保管方法を全部覚えられないので、患者は薬の名称(名称すら覚えずに「小さな錠剤」「赤いキャップの薬」といった他の薬と識別できる程度の情報のみの場合もある)や「1日3回」等の用法しか気にしない。</p> <p>モニタ募集して試作した目薬カバーに薬の基本情報を登録して使ってもらったが、薬を識別できるだけでなく、「薬の名称を覚えた」「用法も詳細に確認できた」という意見を頂いた。製薬会社、病院、薬局が伝えたい情報を正確に伝えるためには、目薬カバーのようなものが必要であることを確認できた。</p> <p>点眼を促進するために目薬カバーが使えるのではないかとの意見があった。病院、薬局と実証実験を進めるよう調整している。</p> <p>福寿園での実証実験では、iPhone の使い方習得に時間を要したため、配置したタグの効果を全解明するところまではいかなかったが、施設側が外向けにしか情報発信できていなかったことが明らかとなり、入所者への情報発信とコミュニケーションについて見直したことは意味があった。</p>
⑤	補足説明事項	<p>実証実験において、施設側は、入所者の家族等外向けの情報発信ではなく、入所者への内部向けの情報発信ができていなかったことが判明した。</p> <p>入所者とのコミュニケーションの重要性は理解していたが、介護職員が不足し、入所者全員と十分なコミュニケーションができていたとはいえなかった。視覚障害を持つ入所者は職員に頼んで、書籍など読んでもらわなければ情報収集の</p>

	<p>手段がない。高齢で障害をもってしまった入所者は、点字を読むこともできない人が多い。</p> <p>このような状況で、視覚障害者が自ら情報を得られる手段があることは、その人の行動範囲を拡張する機会となることは確信した。</p> <p>一方で、特別な機器(今回の場合はスマホ)を使う煩わしさも指摘された。機器を使う時に避けられないオーバーヘッドが気にならないように、情報収集だけでなく次のアクションも起動できるアプリにする必要がある。</p>
--	--